

2020年1月24日

各位

株式会社新生銀行
新生企業投資株式会社**新生企業投資が「東京金融賞2019-ESG投資部門」を受賞**

新生銀行グループの新生企業投資(東京都中央区、代表取締役社長 松原 一平)は、東京都による「東京金融賞 2019-ESG 投資部門」を受賞しました。東京金融賞は、東京都が 2017 年に発表した「国際金融都市・東京」構想にもとづいて創設され、同賞の ESG 投資部門は、ESG 投資の普及を实践する金融事業者を対象として表彰するものです。



新生企業投資は、子会社の新生インパクト投資株式会社(代表取締役 黄 春梅、高塚 清佳)とともに、社会課題解決型経済の創出に向けて、邦銀系初のインパクト投資ファンドである子育て支援ファンド(2017年1月設立)、および日本インパクト投資2号ファンド(2019年6月設立)の組成・運営に携わっています。ベンチャー企業に対するインパクト投資※として、経済的なリターンと社会的なリターンの両立を目指し、実績とネットワークを積み上げてきました。今般、これらの取り組みが評価され、受賞に至りました。

新生銀行グループは、持続可能な社会資本の資金循環を促進する金融ソリューションの提供を通じて、社会・環境課題の解決に向けた役割を果たしながら、グループの持続的な価値向上を目指していくこととしています。新生企業投資においては、日本のインパクト投資のエコシステム構築に向けて引き続き取り組んでいきます。

※インパクト投資とは、社会課題の解決に資する企業に対する投資を行うことを通じて、経済的リターンと社会的リターンの両立を目指す投資を指します。

以上

お問い合わせ先
新生銀行 グループ IR・広報部
下村、紀、風間
Tel.03-6880-8303